



愛知の「働き方改革」取組事例

萬代特殊合板株式会社

所在地：愛知県稲沢市

業 種：製造業

社員数：男性 68 名 女性 8 名（R 7.6 月現在）



トップメッセージ・取組の目的

弊社は創業以来、ものづくりにこだわり、建築資材の製造・加工に取り組んでまいりました。今後も変化する社会環境に柔軟に対応し、持続可能な働き方を実現するため、週休 3 日制に取り組んでまいります。社員一人ひとりが心身ともに充実し、より良いものづくりに挑戦できる環境づくりを目指してまいります。

取組の概要

○ 働き方改革を支える理念・取組のきっかけ等

- 弊社では、社員から「どうすれば年間休日を増やせるか」という声が寄せられたことをきっかけに、その解決策として「週休 3 日制」の導入を検討しました。具体的には、年間の総労働時間は従来通りとし、出勤時間を 1 時間前倒しすることで 1 日あたりの定時労働時間を延長し、その増加分の労働時間を休日に振り替えるという方法です。これにより、年間休日を現在の 123 日から 150 日へと大幅に増やすことが可能となります。この施策は、単なる労働時間の削減ではなく、会社側・社員側双方にとって生産性向上や働きやすさの向上といった多くのメリットが期待できる取り組みとして進めました。
- 会社側のメリット
弊社は 24 時間稼働の企業ではないため、毎営業日の始業時には「作業準備」、終業時には「片付け」という時間が必ず発生します。作業日数が減るとということは、この「準備・片付け」にかかる年間トータル時間が削減できるということを意味します。
その結果、実質的に「生産に充てられる時間」が増加し、年間の生産性が向上しました。
また、今回の取り組みによって【離職率の低下】【求人応募数の増加】といった効果も生まれ、間接部門（人事・採用・教育等）の生産性向上にもつながっています。

取組の概要

- 社員側のメリット

福利厚生制度や賃金体系は従来と変更がないため、単純に「休みが増え、同じ給与が維持される」という形となり、社員のメリットは非常に大きなものとなっています。

さらに、作業日数の減少によって、社員一人ひとりが日々行っていた「準備・片付け作業時間」も年間で大幅に削減され、自分の時間として使える余裕が生まれています。

また、弊社社員の多くは自動車通勤のため、出勤時間を早めたことで【通勤ラッシュを避けられる】ようになり、通勤時のストレスも大きく軽減されました。

現状とこれまでの取組の効果

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
年間休日	日/年	123日/年	123日/年	151日/年	150日/年
離職率	%	5.5%	5.5%	2.8%	1.4%
求職応募数	件/月	4.7件/月	3.5件/月	24.0件/月	21.0件/月